

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK30)

(函館水試担当地区)

2015年9月30日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					<i>At</i> 細胞/L	<i>A.o.</i> 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D</i> 属の他種 細胞/L	
八雲 噴火湾西部 5.0	9/14	0	20.0	29.47	0	0	0	0	40	Dt30, Dro10
		5	20.2	31.95	0	0	0	0	240	Dt230, Dro10
		10	19.8	32.26	0	0	0	0	30	Dt30
		15	19.5	32.50	0	0	0	0	10	Dt10
		20	19.1	32.66	0	0	0	0	0	
		25	18.9	32.72	0	0	0	0	0	
森 噴火湾西部 15.0	9/17	0	20.2	31.73	0	0	0	0	0	
		10	20.2	32.31	0	0	0	0	10	Dc10
		20	19.9	33.23	0	0	0	0	0	
		30	17.9	33.09	0	0	0	0	0	
鹿部 噴火湾湾口部 10.0	9/15	0	20.0	32.29	0	0	0	0	60	Dt50, Dm10
		5	19.9	32.39	0	0	0	10	100	Dt100
		10	19.8	32.61	0	0	0	0	200	Dt200
		15	19.1	32.86	0	0	0	0	90	Dt90
		20	19.6	33.27	0	0	0	0	90	Dt90
		25	19.7	33.33	0	0	0	0	140	Dt140
		30	18.9	33.22	0	0	0	0	30	Dt30
知内 津軽海峡 10.0	9/17	0	21.2	33.66	0	0	0	0	0	
		10	20.5	33.87	0	0	0	0	0	
		20	19.2	34.01	0	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ
Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 フロトゴニオラックス, *At*=*Alexandrium tamarense*, *Ao*=*Alexandrium ostenfeldii*
Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルウエジカ, *Dt*= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス
Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, *Dc*=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ
Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンテブラ, *Dru*=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ
Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾西部、噴火湾湾口部、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾西部、噴火湾湾口部に出現していますが、津軽海峡には出現していません。

9月中旬の水温は、噴火湾西部では17.9~20.2°C、噴火湾湾口部では13.7~20.0°C、津軽海峡では19.2~21.2°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK29)

(函館水試担当地区)

2015年9月11日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
虻田	9/7	0	20.8	31.05	0	0	0	0	0	
噴火湾東部		5	20.4	32.52	0	0	0	0	0	
15.0		10	19.3	32.69	0	0	0	0	40	Dt40
		15	17.7	32.95	0	0	0	0	0	
		20	14.9	33.10	0	0	0	0	0	
		25	13.5	33.20	0	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ
Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 フロトゴニオラックス, At=*Alexandrium tamarense*, Ao=*Alexandrium ostenfeldii*
Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルウエジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ティノフィシス トリホス
Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ
Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンテブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ
Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾東部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾東部に出現しています。

噴火湾東部の9月上旬の水温は、13.5~20.8°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK28)

(函館水試担当地区)

2015年9月9日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 14.0	9/4	0	20.5	33.33	0	0	0	0	0	
		10	20.2	33.47	0	0	0	0	0	
		20	19.5	33.67	0	0	0	0	70	Dt70
		30	15.4	33.81	0	0	0	0	20	Dt20
八雲 噴火湾西部 8.0	9/1	0	22.0	31.78	0	0	0	0	140	Dt120, Dro20
		5	21.2	31.79	0	0	0	0	20	Dt20
		10	21.0	31.89	0	0	0	0	50	Dm40, Dro10
		15	19.2	32.34	0	0	0	0	10	Dt10
		20	20.6	33.25	0	0	0	0	0	
		25	18.4	32.84	0	0	0	0	0	
30	17.0	32.62	0	0	0	0	0			

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ
Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 フロトニコオラクス, *At*=*Alexandrium tamarense*, *Ao*=*Alexandrium ostenfeldii*
Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルヴェジカ, *Dt*= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス
Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, *Dc*=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ
Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンテブラ, *Dru*=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ
Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾西部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾西部に出現しています。

9月上旬の水温は、太平洋中部では15.4~20.5°C, 噴火湾西部では17.0~22.0°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)